

令和2年度 古都大宰府を彩る 歴史と文化の環境税

問い合わせ 経営企画課 企画政策係(☎内線548)
ページID:3045

歴史と文化の環境税は、本市固有の歴史的文化遺産および観光資源などの保全と整備を図り、環境にやさしい「歴史とみどり豊かな文化のまち」を創造するために導入されたもので、市内にある一時有料駐車場の利用者に課税しています。

昨年来の新型コロナウイルス感染症の影響で来訪者は激減していますが、令和2年度は、約5千131万円の税収となりました。多くの納税者の皆さんをはじめ、徴収に力添えしてもらった駐車場事業者の皆さんの理解と協力ありがとうございます。

納付された歴史と文化の環境税は、使いみちの透明性を確保するために歴史と文化の環境税運営協議会で毎年審議され、本税の主旨に沿ったさまざまな事業の財源として利用されています。

令和2年度は基金から約5千125万円を活用しました。

令和2年度単年度事業例

コロナウイルス感染防止対策 マスク配布事業 約31万円

太宰府市を訪問された人で、マスクを着用されていない人への配布用として、個包装のマスク 10,000 枚を準備し、西鉄太宰府駅や市内の駐車場の24事業所に配布を依頼しました。また、マスクには、「歴史と文化の環境税」を活用している旨を表示しました。

歴史的文化遺産の保存活用事業例

史跡地保存管理事業 約1,186万円



岩屋城跡草刈 前・後

環境負荷削減事業例

花いっぱい運動推進事業 約76万円



水城跡の菜の花

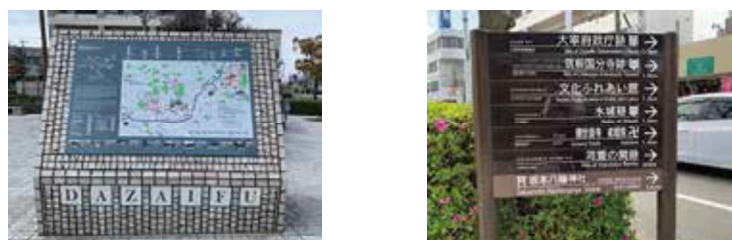
来訪者への「おもてなし」事業例

歴史的風致維持向上計画関連事業 約433万円



連歌屋好古亭保存修理前・後

観光案内サイン整備事業 約196万円



都府楼前駅誘導サイン整備

坂本八幡宮誘導サイン追加

※税の使いみちについて、詳しくは、
ホームページに掲載しています。

🌐 <https://www.city.dazaifu.lg.jp/soshiki/8/3045.html>